

追加受付開始！

平成29年度 「高圧ガス設備等耐震設計講座」 開催のご案内



昨年の2016年熊本地震等、近年大規模地震が頻繁に発生し、我が国は地震活動期に入ったと言われています。また、近い将来、南海トラフ地震、首都直下地震等の巨大地震の発生が予想されており、極めて甚大な被害が想定されています。それらの被害想定を受け、当協会では経済産業省からの委託調査研究事業として、平成25年度から「高圧ガス設備等耐震設計基準」(耐震告示)の見直し、改定に向けた検討を実施するとともに、耐震告示の性能規定化への移行に向けた検討を実施しています。耐震告示が性能規定化された場合、従来の仕様規定による耐震設計に対して大幅に自由度が増し、より合理的な高圧ガス設備の耐震設計が行われることが期待されます。

本講座では、耐震設計(工学)の基礎、耐震問題に係る先進的な取り組みを行っている高圧ガス製造事業者による事例紹介、耐震告示の改定に関わっている有識者による耐震問題の話題提供等を、6回シリーズにて行い、今後の耐震設計技術に関して講義いたします。

特に、各事業所の耐震問題への取り組みは貴重な話題となりますので、是非この機会にご参加ください。

ご要望にお応えし、若干名の追加受付を行うことといたしました。

1. 開催日程等(会場の地図等は5.会場案内図をご覧ください。)

回	開催日	テーマ・講師	募集定員
第3回	平成29年 8月28日(月)	塔槽類の耐震設計－性能規定化への課題－ 青山学院大学 名誉教授 小林 信之 氏	30名
		耐震性向上への取り組み 出光興産株式会社 生産技術センター エンジニアリング室 上席主任部員 三浦 正博 氏	
		耐震設計法(2): 保有水平耐力法(塑性率評価法) 高圧ガス保安協会 高圧ガス部 審議役 木全 宏之	
第4回	平成29年 9月28日(木)	地盤構造から見た地震動の特徴について 東京工業大学 環境・社会理工学院 教授 盛川 仁 氏	30名
		花王における地震津波対策取り組み状況と効果 花王株式会社 技術開発センター 基幹技術グループ長 四十物 清 氏	
		耐震設計法(3): 動的解析法 高圧ガス保安協会 高圧ガス部 審議役 木全 宏之	

第5回、第6回は次ページに記載します。

回	開催日	テーマ・講師	募集定員
第5回	平成29年 10月24日(火)	最近の活断層や海溝型巨大地震の強震動特性と設計用地震動に適用する上での注意点 工学院大学 建築学部 まちづくり学科 教授 久田 嘉章 氏	30名
		既設球形貯槽設備の耐震補強事例 川崎重工業株式会社 低温プラント総括部 水素プロジェクト部 担当課長 堀野 聡 氏	
		地震波の伝播・設計地震動 公益財団法人鉄道総合技術研究所 鉄道地震工学研究センター 地震動力学研究室 副主任研究員 坂井 公俊 氏	
第6回	平成29年 11月30日(木)	阪神・淡路大震災以後の地盤の液状化に関する課題 東京電機大学 副学長 理工学部 建築・都市環境学系 教授 安田 進 氏	30名
		①既設液化塩素タンクの液状化対策 一意図して液状化層を残した地盤改良— ②東北地方太平洋沖地震で被災した液化アンモニア貯槽基礎の再利用 昭和電工株式会社 エネルギー・電力部長 戸早 孝幸 氏	
		土の動的性質・地盤振動・基礎の耐震設計法 高圧ガス保安協会 高圧ガス部 審議役 木全 宏之	

◇講座時間は、13:00～17:00(各回共通)を予定しております。各回の講演順は変更になる場合があります。

◇受付開始は、12:30頃(予定)

◇使用資料等は、セミナー当日、会場にてお渡しいたします。

◇第1回(6月27日)、第2回(7月13日)は終了しました。

2. 参加料

お1人様	15,000円(税込) (1回あたり)	※「参加申込書」ご希望の回次に✓印を チェックしてください。
------	------------------------	-----------------------------------

※席の空き状況は、5.申込先までお問い合わせください。

3. 講座会場 (注：お車でのご来場はご遠慮ください。案内図は参加票に記載します。)

TKP市ヶ谷カンファレンスセンター

〒162-0844

東京都新宿区市谷八幡町8 TKP市ヶ谷ビル

- ・JR『市ヶ谷駅』より徒歩約2分
- ・都営地下鉄新宿線『市ヶ谷駅』
4番出口より徒歩約2分
- ・東京メトロ南北線・有楽町線『市ヶ谷駅』
7番出口より徒歩約1分
4番出口より徒歩約2分



4. 申込方法

- ◇参加料を「5.申込先・振込先」の振込先へお振込みください(ATM可、振込手数料はお客様のご負担とさせていただきます)。
- ◇振込領収書のコピーを、必要事項を記入した4ページの「参加申込書」に添えて、「5.申込先・振込先」へFAXまたは郵送にてお申込みください。
- ◇同一事業所から複数名でお申込みされる場合の参加料は、一括してお振り込みいただいても結構です。その場合は、振込領収書と全参加者それぞれの申込書を一緒にお送りください。
- ◇講座当日は、参加票をご持参ください。開催日の1週間前までにお手元に届くようにe-mail(ご要望があれば、郵便、FAX)にて送付させていただきます。参加票が届かない場合は4.申込先までご連絡ください。

【注意事項】

- ・インターネット等でお振込の手続きをされた方は、取引明細書等(お振込日、振込ご依頼人名、振込口座、振込金額が記載されているもの)を印刷して貼付してください。
- ・参加票発送後(正式受付後)は、ご返金できませんのでご了承ください(参加者の変更は可能です)。
- ・参加料の領収書は、振込銀行発行の領収書をもって代えさせていただきます。

受付期間	<p>各回とも開催日の1週間前まで</p> <p>◎受付期間中であっても定員に達した場合には締め切ります。</p> <p>◎締切日以降でも定員に満たない場合は、受付を継続しますので、5.申込先までお問い合わせ下さい。</p>
------	---

5. 申込先・振込先

お申込先	お振込口座
<p>高圧ガス保安協会 教育事業部 事業推進課</p> <p>〒105-8447 東京都港区虎ノ門4-3-13 ヒューリック神谷町ビル</p> <p>Tel: 03-3436-6102 Fax: 03-3459-6613</p> <p>e-mail:seminar@khk.or.jp</p>	<p>みずほ銀行 神谷町支店</p> <p>普通 1332386</p> <p>高圧ガス保安協会</p>

(参加者情報の取扱いについて)

- ◇高圧ガス保安協会(KHK)は、講座の申込みをされた方のプライバシーを尊重します。
- ◇講座申込の際に氏名、生年月日、住所等の個人情報を収集しますが、これらの情報はこの講座の受付のために使用するほか、高圧ガスに関する講習会・書籍等の情報提供にも使用することがあります。
- ◇KHKは、個人情報について適切な管理を行っています。
- ◇KHKは、収集した個人情報を次のように使用することはありません。
 - ・申込者の個人情報を外部に意図的に公開・提供すること。
 - ・外部からの個人情報の公開・提供の依頼に対して本人の同意を得ずに提供すること。ただし、法令により開示しなければならない場合を除きます。

平成 29 年度 高圧ガス設備等耐震設計講座 参加申込書

HP

※お申込みは、お 1 人様 1 枚としてご記入下さい。(必要に応じてコピーしてご利用下さい。)

お申込日/平成 年 月 日

申込回次 (ご希望の回次に✓印を チェックしてください。)		<input type="checkbox"/> 第 3 回 (平成 29 年 8 月 28 日 (月)) <input type="checkbox"/> 第 4 回 (平成 29 年 9 月 28 日 (木)) <input type="checkbox"/> 第 5 回 (平成 29 年 10 月 24 日 (火)) <input type="checkbox"/> 第 6 回 (平成 29 年 11 月 30 日 (木))	参加料 ✓が 1 つの場合 : 15,000 円 (税込) ✓が 2 つの場合 : 30,000 円 (税込) ✓が 3 つの場合 : 45,000 円 (税込) ✓が 4 つの場合 : 60,000 円 (税込)
氏 名 (参加票を作成しますの で楷書でご記入下さい。)		㊦がナ (姓)	(名)
参加票の送付先	送付先	自 宅 勤務先	←どちらかを○で囲んで下さい。
	氏 名	(上記の参加者本人の場合は氏名の記入不要)	
	会社名 部・課・係等	(自宅の場合は記入不要)	
	TEL・FAX	TEL :	FAX :
	e-mail		
	住 所	〒	
◇以下の連絡先は、送付先と同じ場合は記入不要です。 ◇日中に、ご本人又はご担当者様と連絡ができる連絡先をご記入ください。			
連絡先	担当者	受講者本人	本人以外 (氏名 :)
	会社名 部・課・係等		
	TEL・FAX	TEL :	FAX :
	e-mail		
一括振込をされた方は、申込人数をご記入下さい。			名分
振込受領書等のコピーを貼付願います。 (別紙に貼付いただいても結構です。)			
※インターネット等でお振込の手続きをされた方は、取引明細書等(①振込(予定)日、②振込ご依頼人名、③振込先口座、④振込金額が記載されているもの)を印刷して貼付願います。			
[備考欄]			